

## お手入れの仕方

感電防止のため電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

### 冷温水レバー

注ぎ口を反時計回しすることで簡単に取り外しが可能です。清潔なふきんやキッチンペーパーなどを少し濡らして汚れをふき取ってください。

(汚れがひどい場合は市販のアルコール系衛生剤で消毒してください)

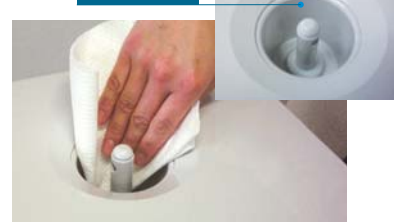


### ボトル差込口、付近

ボトル交換時に、たまり水を清潔なふきんや乾いたタオルなどで必ずふき取ってください。ボトルを差し込んだる時は清掃できま

せんの必ず行ってください。

(汚れがひどい場合は、市販のアルコール系衛生剤で消毒してください)



### 本 体

清潔なふきんや乾いたタオルなどで汚れをふき取ってください。また、水を含ませたスポンジや柔らかい布をよく絞り拭いてくだ

さい。

(汚れがひどい場合は、中性洗剤で洗浄し、洗剤分が残らないようよく拭いてください)



### 背面部分

付着した綿ボコリなどを掃除機で吸い取った後、水を含ませた柔らかい布などをよく絞り拭いてください。



## 取扱説明書 & 簡単設置マニュアル

次世代ワンウェイシステム!  
(使い捨て容器飲料モデル)  
安全・衛生面を追求した  
画期的な特許製品です。

天然水の  
入った容器は  
使い切りです



卓上タイプ(ショート)



床置タイプ(ロング)

## One Way Water

この「取扱説明書」は、設置前に必ずお読みください

設置前によくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

### 安全上の注意(必ずお守りください)

〈記号と意味〉

|  |    |                                                                   |
|--|----|-------------------------------------------------------------------|
|  | 警告 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。             |
|  | 注意 | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。 |

〈図記号表示の説明〉

|  |          |                                                       |
|--|----------|-------------------------------------------------------|
|  | 感電注意     | 警告、注意を促す表示です。△の中や周りに具体的な警告内容が記されています。                 |
|  | 接触禁止     | ○に斜線は、してはいけない行為(禁止事項)を示す表示です。○の中や周りに具体的な禁止事項が記されています。 |
|  | アースを取付ける | 必ずしていただきたい行為を示す表示です。<br>●の中や周りに、具体的な指示内容が記されています。     |

本機は日本国内用に設計されています。規格の異なる海外では使用できません。

## Q&A

Q-1 ▶ 冷水が出ているのにお湯が出なくなりましたが故障したのですか?

A-1 ▶ 故障ではありません。水が少なくなると温水から出なくなる設計になっており、ボトル交換の目安にもなっています。新しいボトルと交換してください。

Q-2 ▶ ボトルホルダー内の水が減ってきました。追加注文はどのようにしたらいいのですか?

A-2 ▶ お申込みをされた販売店へご連絡ください。

Q-3 ▶ 使用済みボトルはどのように処理したらいいのですか?

A-3 ▶ 必ずキャップ、容器を分別してゴミ出して下さい。キャップは燃えるゴミとしてお出しください。ペットボトル容器は、リサイクルとして資源ゴミ・専用ゴミとしてお出しください。

Q-4 ▶ 長期外出をするのですが、このままの状態で大丈夫ですか?

A-4 ▶ 20日以上外出される場合は、電源を切り、水を抜いて新しい水を差してご利用ください。



使用済みボトル

## 故 障 か な ! ? と 思 っ た ら

修理を依頼する前に次のことを確認してください。

| 現 象                                             | 原 因                                                                                     | 対 処                                                                                                                                                              |
|-------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 冷水にならない。                                        | 電源プラグがコンセントから抜けている。<br>ヒューズが切れている。<br>ブレーカーが落ちている。                                      | コンセントに差し込んでください。<br>ヒューズを交換してください。<br>ブレーカーを入れてください。                                                                                                             |
| 冷水ランプが緑色に点灯しているのに冷水が出ない。<br>(床置タイプのみ)           | ボトルが空になっている。                                                                            | 多少ボトルに水が残っていても新しいボトルと交換してください。<br>(1ボトルに容量以上の水が充てんされています)<br>交換後40分しても冷えない場合は、取次店へご連絡ください。                                                                       |
| お湯にならない。                                        | 温水スイッチが切(OFF)になっている。<br>電源プラグがコンセントから抜けている。<br>ヒューズが切れている。<br>ボトルの水が少なくなっている。           | 温水スイッチを入(ON)にしてください。<br>コンセントに差し込んでください。<br>ヒューズを交換してください。(必ず電源プラグを抜いて行って下さい)<br>新しいボトルと交換してください。                                                                |
| 温水ランプが赤色に点灯しているのにお湯が出ない。<br>(冷水は出ている) (床置タイプのみ) | ボトルに水がない状態です。<br>温水タンクには、約1.5リットル程度入っていますが、新しいボトルを差さないと出ない仕組みになっています。                   | 多少ボトルに水が残っていても新しいボトルと交換してください。<br>(1ボトルに容量以上の水が充てんされています)<br>冷水が出ていてもお湯が出なくなったら、ボトル交換の目安です。                                                                      |
| 水が漏れている。                                        | 本体の内部・外部のいずれかから漏れている。<br>●ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップの接続不備。<br>●排水キャップがゆるんでいる。<br>●ボトルの損傷。 | <b>まずボトルホルダーを外し、電源プラグを抜いてください。</b><br>●ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップをきちんと接続してください。(中ページ 設置の仕方 ⑥を参照)<br>●背面の排水キャップがゆるんでいる場合は、締めてください。<br>●ボトルに傷がある場合は、新しいボトルと交換してください。 |
| ボトル交換後、冷水もお湯も出ない。                               | ●ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップの接続不備。<br>●容器の収縮が停止している。                                       | ウォーターサーバーのボトル差込口とボトルキャップをきちんと接続仕してください。(中ページ 設置の仕方 ⑥を参照)                                                                                                         |

※上記以外で不明な点などございましたら、取次店へご連絡してください。

## 仕 様

| 商 品 名     | ウォーターサーバー床置タイプ(L)                       | ウォーターサーバー卓上タイプ(S)                   | ●材質: ●冷水タンク／SUS304 ●温水タンク／SUS304 ●前面パネル／ABS樹脂<br>●側面パネル／EGE ●冷・温水レバー／P-P                                                                                         |
|-----------|-----------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ●商品寸法(mm) | D340×W335×H1,080<br>(ボトルホルダー装着時 H1,340) | D340×W350×H560<br>(ボトルホルダー装着時 H820) | ●ヒーター消費電力:350W ●冷水タンク:3リットル ●冷水容量:6℃前後の冷水 20杯分<br>●温水タンク:1.6リットル ●温水容量:87℃前後の熱湯 11杯分<br>●定格電圧:AC100V／50～60Hz ●冷却方式:強制冷却式 ●ヒーター:バンドヒーター<br>●温度過昇保護装置:バイメタル(自動復帰型) |
| ●重 量      | 約19.0kg                                 | 約17.0kg                             | ※製品改良のため、予告無く仕様を変更する場合があります。                                                                                                                                     |
| ●電動機消費電力  | 80W                                     | 100W                                |                                                                                                                                                                  |

## ご 使 用 に あ た っ て

### ！ 警告

●水平な場所でウォーターサーバーが安定するように設置してください。

＊振動や騒音・転倒の原因となります。



強制

●アースを確実に接続してください。

＊感電・故障の恐れがあります。



アースを取付ける 感電注意



●キャビネットは、はずさないで下さい

＊製品を分解して内部にさわると感電するおそれがあります。



ケガに注意

●温水は高温のため、火傷に十分ご注意ください。

＊安全装置がありますが、お子様が温水レバーに触らないように注意してください。



ケガに注意

●必ずレバーを手で押しながらコップなどの容器で受けてください。

＊コップなどの容器で直接レバーを押すと割れてケガをする恐れがあります。



ケガに注意

●ウォーターサーバーの清掃を行う場合は、電源プラグを抜いてから行ってください。

＊感電をする恐れがあります。



プラグを抜く

●電源はAC100V(50／60Hz)以外使用しないでください。

＊火災・感電の原因になります。



禁止

### ！ 注意

●ウォーターサーバーが届いても1時間は電源を入れないでください。また、移動したときも同様です。

＊冷蔵庫と同じで冷却触媒を安定させるための時間です。



注意

●ウォーターサーバーの背面と壁との間は15cm以上離して設置してください。

＊熱がこもり機器の機能が低下する恐れがあります。



注意

●冷水レバーの部分を持って移動させたり、持ち上げたりしないでください。

＊破損したり、ケガをする恐れがあります。



ケガに注意

●ウォーターサーバーは室内専用ですので、直射日光や雨が当たらない場所に設置してください。

●ストープなど熱源の近くや機器に水がかかる場所には設置しないでください。

＊機器の変形・機能の低下・漏電の原因になります。



強制

●初回は冷水・温水タンクに満タンに給水するまでは電源を入れないでください。

＊故障の原因になります。



禁止

●当社より配達されるボトルのみで使用ください。

＊故障の原因になります。



強制

●電源コードの上に重いものをのせないでください。

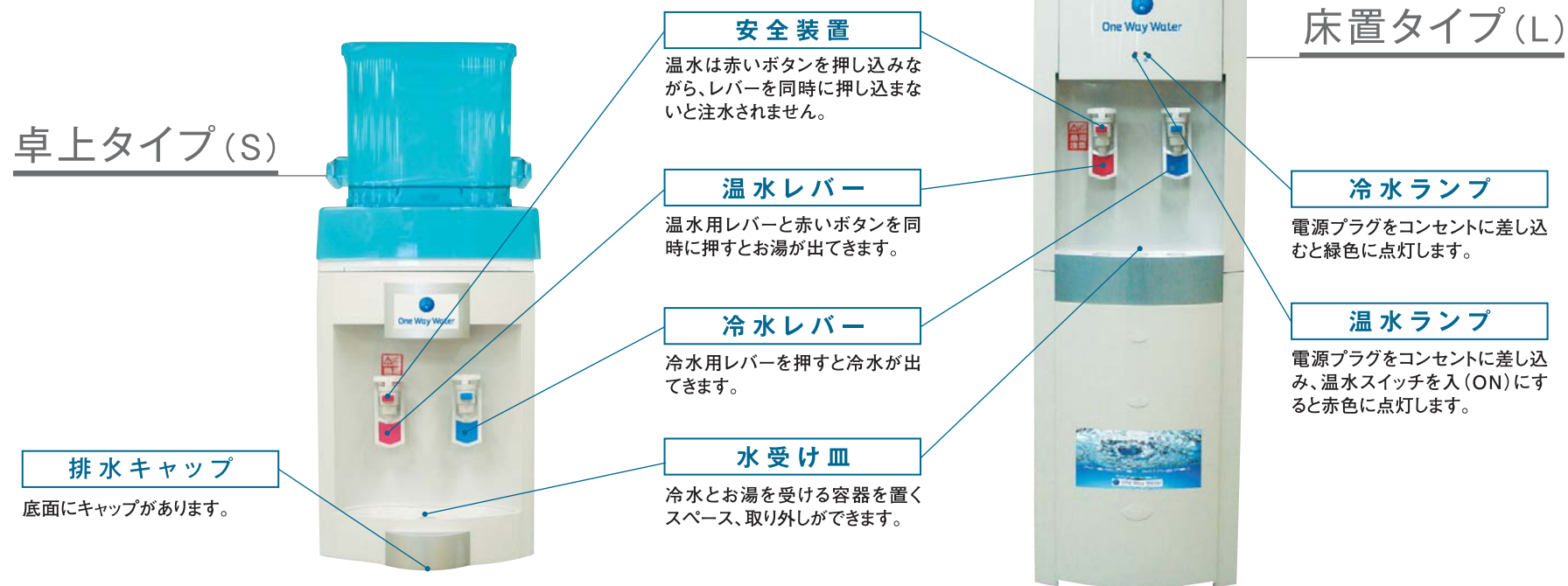
＊火災や感電の原因になることがあります。



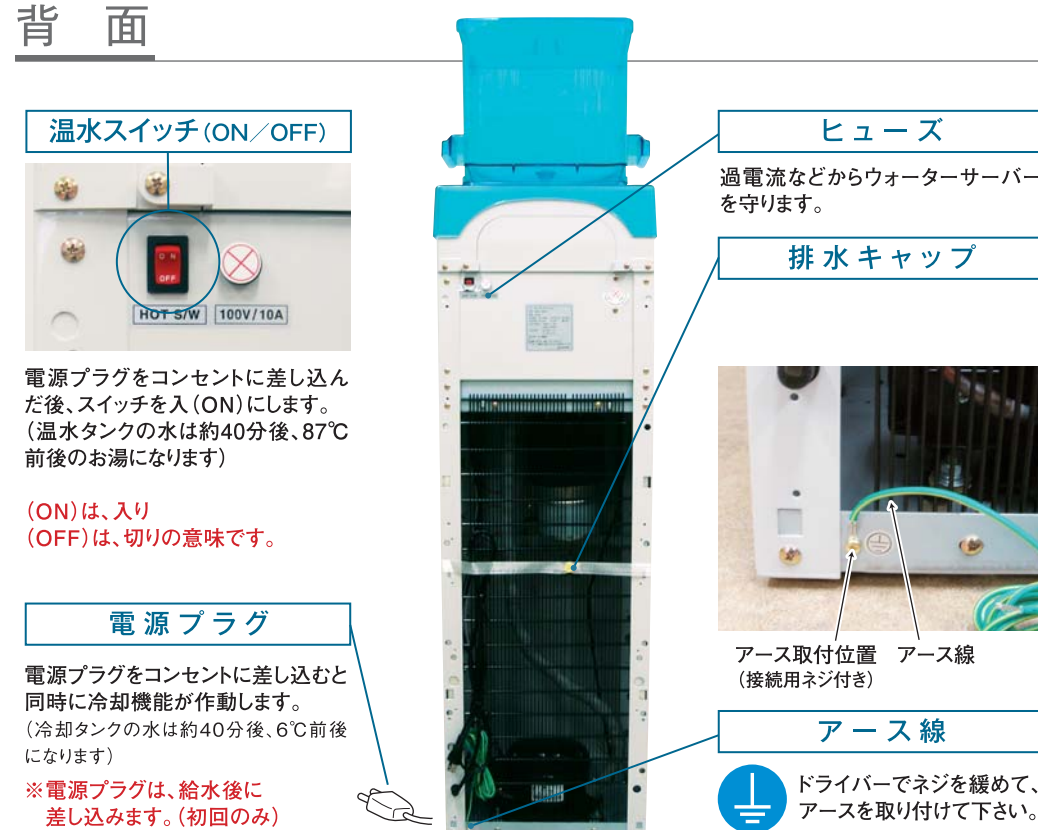
禁止

## ウォーターサーバーの名称と働き

### 卓上タイプ(S)



### 背面



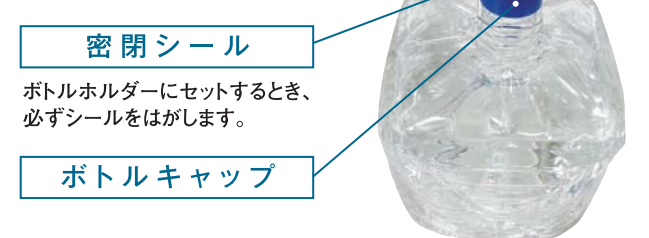
★アースは、コンセントのアース端子部分に確実に接続してください。またご使用中の電化製品のアースと一緒に共有接続頂いても大丈夫です。ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線とは共有接続しないでください。

### 床置タイプ(L)

### ボトルホルダー



### ボトル



## 設置の仕方

①ウォーターサーバー、②ボトルホルダー、③水は個別に配送されます。①②③がすべて揃ってから設置をしてください。

1

段ボールからボトルを取り出します。



2

ボトルキャップの密閉シールをはがします。



3

ボトルの底部の取っ手で持ち上げます。



4

机など平らな所でボトルホルダーの開閉口にはまるよう、垂直にセットします。



5

ボトルホルダーの持ち手を持って、ホルダーごとボトル差込口に合わせて垂直にセットします。(その際、ボトルホルダーのシールが正面に)



6

本来なら水の重みで差込棒にきっちり刺さるのですが、うまく刺さらない場合は横からブルー色のボトルキャップが見えなくなるまで、数秒間押えてください。



OK

NG

7

上蓋をし、ボトルから本体のタンクに給水される音を確認します。(約5分でタンクは満タンになります)



8

冷温水が蛇口から出ることを確認してください。温水は空気抜きのため水がでるまで多少時間がかかります。(初回のみ各コップ2杯程度捨ててください)



9

給水されたことを確認後、電源プラグをコンセントに差し込みます。(床置タイプのみ冷水ランプが緑色に点灯します)



10

背面の温水スイッチを入 (ON) にします。(床置タイプのみ温水ランプが赤色に点灯します)



11

約40分後には、冷水、お湯とも使用できます。



6℃(冷水)

87℃(熱湯)

2回目からはボトル交換だけでOKです。

設置の仕方①～⑦の繰り返し

## 設置前の確認をしましょう！

1

まず最初に、冷温水器の背面部分にありますが小窓パネルをつないでいるネジがありますのでご確認ください。確認できたら、プラスドライバーでネジを左回しにして外してください。小窓パネルを戻す時は、きっちりと締めください。

2

次に小窓パネルをゆっくりと下に押し下げて外してください。無理に引張ったりすると破損の恐れがありますのでやめてください。給水ホースがあることを確認してください。しっかりと給水口と給水タンク(冷水タンク)とが繋がっているか確認してください。給水ホースがねじれていたり折れ曲がっていないか確認し、調整してください。また、給水タンク(冷水タンク)の蓋がきっちりととはまっているか、ホースの留め金具がしっかりついているかも同時に確認し、調整してください。

冷温水器の運送途中で、ネジの緩みやホースが外れたりする場合があります。その場合、設置時に水が漏れたり、異音があったり、漏電・故障等の原因となりますので必ずご確認ください。



排水口キャップ

3

冷温水器(床置タイプ)背面部分のコンデンサー(網部分)から、温水タンクの排水口が出ていますので、そのキャップがしっかり締まっているか確認してください。(卓上タイプは底面にあります)この排水口は基本的に長期間のご利用停止や引越などの移動をする場合に、いったん排水するためのキャップですのできっちりと締めておいてください。緩んでいますと水漏れの原因となります。



写真:床置タイプ  
時計周りに回しますと締まります。  
※卓上タイプは底面にあります。

## 正しい使い方

### 冷水・温水を出すとき

温水は、最初に上部にある赤いボタンを押しながら下のレバーを押し込むと温水が注水されます。冷水は、レバーを押し込むだけで注水されます。(レバーが戻るときの反動でコップが割れる恐れがあります)



熱湯に注意

### 安全装置

温水レバーを押さえるだけでは、注水されません。温水レバーを押さえ、その上のボタンを同時に押し込むことで注水されます。



### 水受け皿

写真(下)のように容器の手前の穴に親指を差し込み手前に引くと簡単に取り外すことができます。(中性洗剤で洗浄し、よくすすいでください)



## ボトル交換の目安と注意点



内部図面

●空になったボトルは、ボトルホルダーに入れたままウォーターサーバーから引き抜いてください。絶対にボトルのみを抜かないでください。水漏れの原因になります。

●交換時には電源と温水スイッチは切らないでください。

●ボトルホルダー内の水が残っていても、お湯が出なくなったときは水の交換の目安です。この時冷温水タンク内にはそれぞれ約1.5ℓほど残水しております。初回はボトルの水の減りが早いと思われるますが、実際の使用量は約9ℓです。冷水はそのままでご利用いただけますが、温水は次のボトルを差さないと出ない仕組みになっておりますのでご注意ください。2回目以降は初回のような減り方はしませんので安心ください。